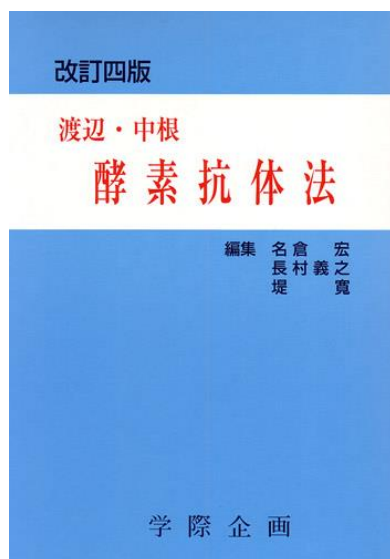


渡辺・中根 酵素抗体法第四版（学際企画）



「酵素抗体法」初版が世にでて 21 年、改訂三版の発刊からもほぼ 10 年が経過しようとしている。このたび、「渡辺・中根 酵素抗体法」と際された改訂四版が上梓の運びとなった。

本書は、旧版のエッセンスを残しながらアップデートされ、最近発展・普及してきた新しい内容がたっぷりともりこまれている。図・写真はすべてカラー化され、若手研究者向けに、従来より小さめの文字サイズを使用し、また分冊だった三版からとり扱いやすい一冊へと変身をとげている。抗原性賦活化のノウハウ、超高感度法の実用、病理診断への応用の歳の落とし穴、諸種のトラブルシューティングなどが詳細に紹介されるとともに、廃棄物処理や倫理面にも言及され、現場で生じるであろう諸問題に対処する際に役だつことが期待される。

酵素抗体法の元祖的存在である故渡辺慶一先生と中根一穂先生の名を冠した本書が、実験室や検査室の机の上におかれ、実践書として染色液に汚れつつ、「正しい免疫組織化学染色」への指針として機能してくれることを念願する。

（全 366 ページ、¥9,500、税別、学際企画、東京、2002 年 2 月）